

特定非営利活動法人 道産子ヒーロープロジェクト

事業報告書(令和4年度)

<p>目的 (市民ニーズへの対応)</p>	<p>よりよい未来を創るために、できることからはじめられる、一人ひとりがヒーローだ！」を合言葉に、一人でも多くの北海道民の「ヒーロー魂」を呼び起こすことを使命に、忍者やヒーローキャラクターで交通安全、防犯、防災、国際協力入門、環境、食育、和芸・伝統文化、運動指導などの各教室巡業を保育園・幼稚園・学校・施設などで開催。北海道の未来を担う「ヒーロー魂」を持った子どもや市民を増やす事。</p>
<p>事業期間</p>	<p>令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日</p>
<p>事業の内容</p>	<p>各種出前授業&amp;教育出演が14回、PR出演1回(市民サポートセンターNPO マルシェ)自主企画1回(復習プリント用撮影)、合計16回の出演を実施。またNPO連携促進事業の採択で3回の町内会や自治会のクリスマス会や新年会に出演しました。</p> <p>また、各ヒーロー教育パッケージを紹介するパンフレット資料を作成し、市内575ヶ所(公立小202校、公立幼稚園10園、私立幼稚園138園、認定こども園35、区民センター&amp;図書館24 PTA連合会11 まちづくりセンター82 その他にも協賛の願いで企業などに73社)に郵送。またその他にも400以上のパンフを交流会などの機会に配布、道産子ヒーロー・ソーランドラゴンや忍者によるユニークなヒーロー教育パッケージの存在を広く周知すると共に、今年度の各教室実施場所を募集しました。</p> <p>また新たな取り組みで、交通安全、防犯、防災の3種類の復習プリントをデザインしました。</p> <p>また2022年末に小規模事業持続化補助金に採択いただき、念願のNPO法人のホームページ作成や新たな取り組みである交通安全事業、多胎児育児支援事業への挑戦の機会をいただき、少しずつ動きだしてきました。2023年度はよりこれらの補助事業も加速させ、活動を広げることで、地域課題の解決に資する事が出来たらと意気込んでいます。</p>
<p>事業の課題と展望</p>	<p>今年度も中々コロナ禍の影響にダラダラと悩まされ、問い合わせが来ても実施がされない事が多くて残念な1年でした。引き続き我慢が強いられる結果となりコロナ以前よりも心配事やストレスの多い実施になってしまったのは非常に心が折れる出来事でしたが、そんな中でも、さぼりとほっと基金やNPO連携促進事業、小規模事業持続化補助金等各種助成金や補助金に支えられ、「一人ひとりが“ヒーロー魂を持ち、小さなことからでも行動しはじめるんだ！誰もが“ヒーロー”なんだ！できることからはじめよう！」という一貫した志の元で、来年度のさらなる発展に精進してまいります。</p>